

40代以上の男性の皆様へ

# あなたはもう 風しん抗体検査 受けましたか？

風しんは、感染力が強く、妊娠初期の女性が感染すると、  
生まれてくる赤ちゃんの目や耳、心臓などに障がいが生  
じることがあります。あなたが感染すると、妊娠初期の  
女性に感染させるかもしれません。

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの

**男性**は、過去に公的に予防接種が行われていない  
ため、風しんに感染するリスクが高くなっています。  
風しんの抗体検査と予防接種を **令和6年度まで**  
**無料**で実施しています。

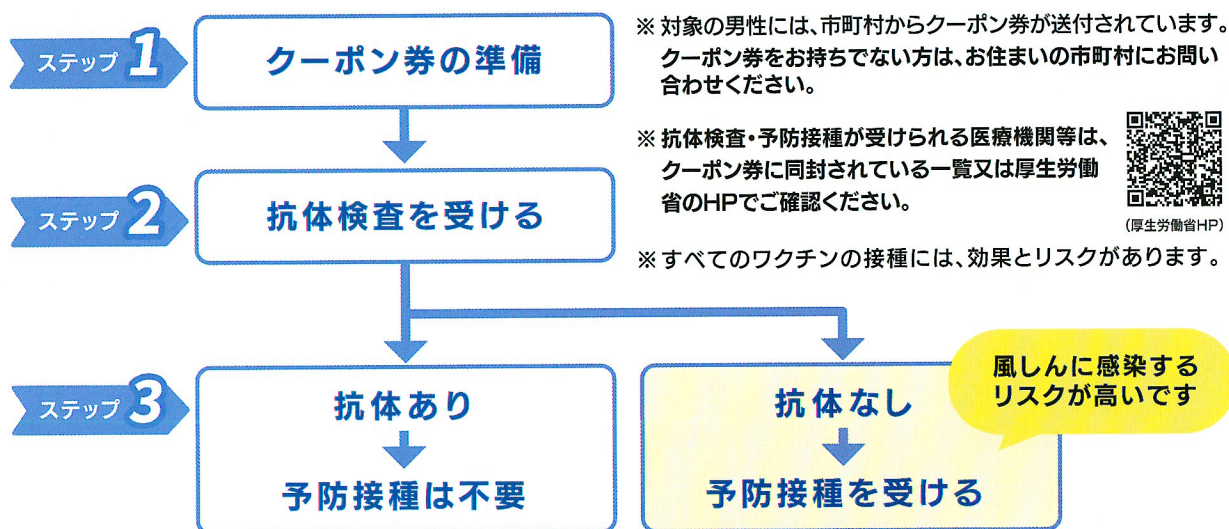
妊娠を希望する女性やその同居者などにも、  
風しん抗体検査事業を実施しています。  
詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。



## 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性の皆様へ

- この年代の男性の皆様は、過去に公的な予防接種が行われていないため、風しんに感染するリスクが高くなっています。
- 自覚症状が少ないため、職場など人が集まる場所で気づかない内に周囲の人たちに感染を広げてしまうおそれがあります。
- 妊娠初期の女性が感染すると、「先天性風しん症候群」をもった赤ちゃんが生まれてくる可能性があります。
- 対象の方は、令和6年度まで無料で風しんの抗体検査と予防接種が受けられます。

### お手元にあるクーポン券で風しん抗体検査を受けましょう



無料期間は令和6年度まで

## 妊娠を希望する女性やその同居者の皆様へ

- 妊娠中は風しんの予防接種を受けることができません。妊娠前に風しんの予防接種をご検討ください。接種後2か月は避妊が必要です。
- 予防接種の必要性は、風しんの抗体検査で分かります。
- 多くの市町村では、風しんの抗体検査及び予防接種費用を助成しています。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

### 風しんとは

感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散る飛沫（しぶき）を吸い込んで感染します。小児は発熱、発疹、首や耳の後ろのリンパ節が腫れて、数日で治ります。まれに高熱や脳炎になって入院することがあります。成人は、高熱・発疹の長期化・関節痛など重症化の可能性があります。症状が出る前後の約1週間は、周りの人にうつす可能性があります。

### 先天性風しん症候群とは

妊娠初期（20週以前）に風しんに感染すると、赤ちゃんが先天性心疾患・白内障・難聴を特徴とする先天性風しん症候群をもって生まれてくる可能性があります。

